

光操作研究会 2014

脳研究に興味のある大学生の参加募集！

私たちの心は脳の働きによるものです。今、その脳の仕組みが次々と解き明かされています。脳に光を照らすことで、細胞の活動を自在に操る技術が生まれ、科学の進歩が急激に加速しています。ぜひ、脳科学の最先端に触れてください。ただの物質であるはずの脳に、どうして心が宿るのか。その究極の問いに挑戦していく体制は整っています。皆様が脳科学研究に参加する契機となりますように。



東北大学

<http://www.ims.med.tohoku.ac.jp/optogenetics2014/>

シンポジウム 2014年8月21日(木)～22日(金)

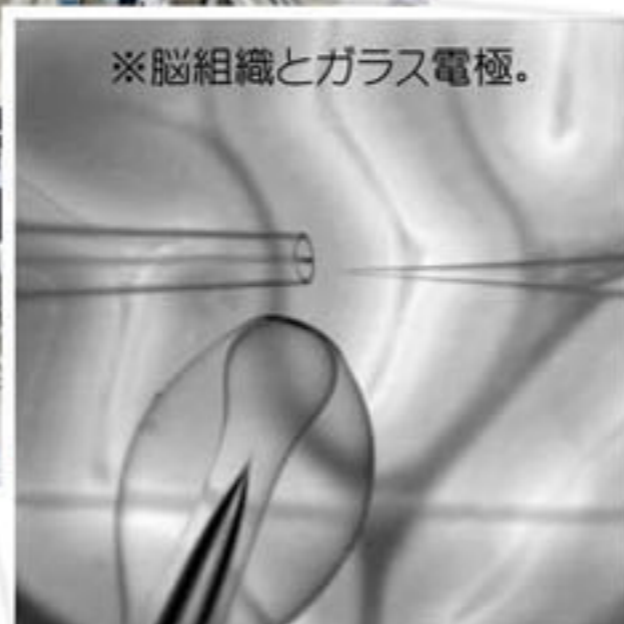
シンポジウム会場：東北大学医学部星陵キャンパスそば ごんりょう 長陵会館
受付開始：8月21日12時30分～

技術検討会<形> 8月18日(月)～21日(木) : 大隅典子研究室 定員12名
技術検討会<光1> 8月22日(金)～23日(土) : 八尾寛研究室 定員10名
技術検討会<光2> 8月22日(金)～25日(月) : 松井広研究室 定員4名

事前登録一次締め切り：
6月20日(状況により延長)
技術検討会参加可否の通知：
6月30日頃



※ 生きたままの脳組織標本で細胞活動を光で操作する装置。



※ 脳組織とガラス電極。

※ マウス胎児の発達中の脳。



今年の光操作研究会は東北大学にて開催いたします。例年とは一味異なり、オプトジェネティクスという光で細胞機能を操作する技術に加えて、コネクトミクスなどの形態学的に脳回路を同定していく試みに関する研究会に致したいと思っております。また、それぞれの技術を用いた技術検討会(ワークショップ)を3つ開催します。シンポジウムも含め、全て事前登録制ですので、ウェブサイト上の参加登録を行っていただければ幸いです。

共催：新学術領域研究「メソスコピック神経回路から探る脳の情報処理基盤」
支援：包括型脳科学研究推進支援ネットワーク



Center for
Neuroscience,
ART

